

陸上自衛隊第1ヘリコプター団長 陸将補

伊東 佳哉 様

鹿屋航空基地において実施される
V-22 オスプレイの訓練（飛行）に関する
要 請 書

鹿 児 島 県 鹿 屋 市

佐賀駐屯地に配備された陸上自衛隊の V-22 オスプレイについては、令和 7 年 8 月 18 日以降に、海上自衛隊鹿屋航空基地ほか 5 施設において飛行訓練を計画しているとのことですが、オスプレイについては、令和 5 年 11 月に鹿児島県内において墜落事故が発生したほか、令和 6 年 10 月に海上自衛隊鹿屋航空基地に予防着陸を行うなど、市民の間には不安の声があるものと考えています。

訓練については、国の責任において実施されるものであり、市民の安全・安心の確保等に万全の対策を講じていただくよう下記のとおり要請します。

記

- 1 鹿屋航空基地において実施する訓練の詳細については、適宜、情報提供を行うとともに、事前の情報と異なる状況が生じた場合は、その都度報告すること。
- 2 訓練の実施に当たっては、住家等の上空を避けて飛行するなど、住民の安全・安心の確保に万全を期すること。
- 3 オスプレイについては、令和 5 年 11 月に屋久島沖で発生した墜落事故等を受け、市民の間には不安の声があることから、徹底した安全対策と、より丁寧な情報提供を行うこと。
- 4 万一、事故等が発生した場合は、国の責任において迅速かつ適切に対応するとともに、速やかな情報提供を行うこと。

令和 7 年 8 月 13 日

鹿屋市長 中西 茂

